

国立那須甲子青少年自然の家

令和8年度利用の手引き

令和8年4月2日版

お問合せ

利用申込み・活動等に関すること

国立那須甲子青少年自然の家

MAIL : nasukashi-teisyutsu@niye.go.jp

食事・教材等に関すること

コンパスグループ・ジャパン（株）

国立那須甲子青少年自然の家店

MAIL : 32113@compass-jpn.com

FAX : 0248-36-2356

TEL : 0248-36-2531



施設利用の詳細を
YouTubeで紹介しています。
事前指導等で活用ください。



目次

1 はじめに	7 退所
(1) 施設の特徴	8 費用
(2) 利用の対象	(1) 料金
(3) 休館日	(2) 食事に係るキャンセルポリシー
(4) 申込み可能な時期	9 健康管理
2 利用申込みの流れ(宿泊利用)	(1) 事前
3 利用申込みの流れ(日帰り利用)	(2) 利用中
4 相談・見学	(3) 保健関係の施設設備・備品
(1) 内容	10 資料
(2) 実施可能日及び時間帯	(1) 本館周辺地図
(3) 申込み方法	(2) 本館内施設配置
5 入所	(3) 活動施設
6 生活	(4) 宿泊施設
(1) 標準生活時間	(5) 荷物棚配置図
(2) レストラン	(6) 野外炊事場配置図
(3) 売店	(7) 研修活動プログラム一覧
(4) 宿泊室	(8) 貸出物品
(5) ゲストルーム	(9) 近隣施設一覧
(6) 入浴	11 アクセス
(7) ごみの処理	12 令和8年4月1日からの変更点
(8) その他	

1 はじめに

(1) 施設の特徴

国立那須甲子青少年自然の家（以下、「当施設」）は、青少年教育の振興及び健全な青少年の育成を図ることを目的に設立された青少年教育施設です。

(2) 利用の対象

当施設を利用することができるのは、以下の条件を全て満たす方です。

- ① 18歳以上の成人の引率者を含むこと
- ② 予め具体的な研修計画を定め、当施設の趣旨とルールを順守いただけること
- ③ 以下の活動を行わないこと
 - ・ 特定の政党を支持し、又はこれに反対するための政治教育その他の政治的活動
 - ・ 特定の宗教を支持し、又はこれに反対するための宗教教育その他の宗教的活動

(3) 休館日

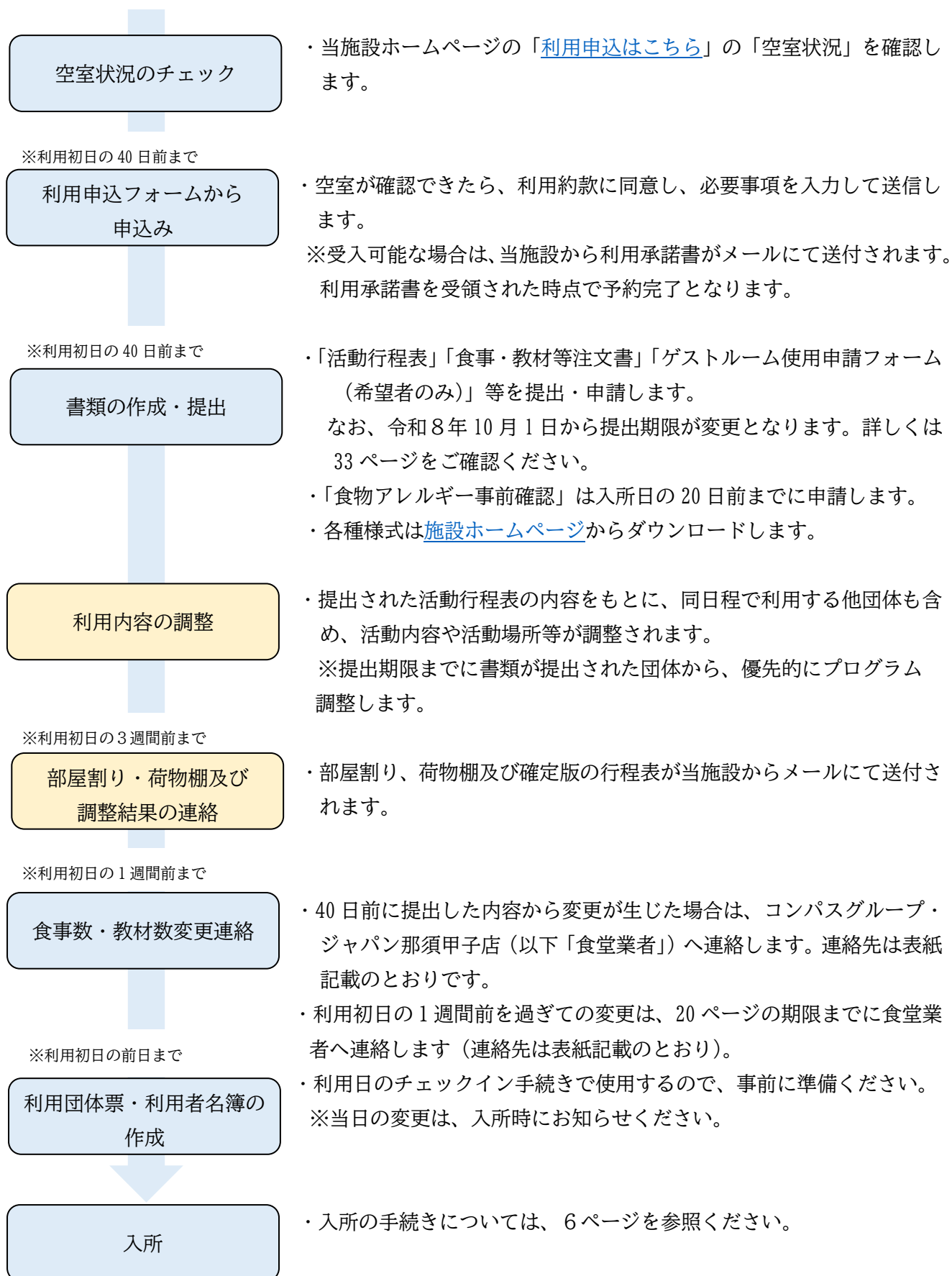
- ・ 年末年始：12月29日～1月3日
- ・ 施設整備・安全点検等実施日：年間60日程度
- ・ 天候、その他やむを得ない事情があるとき
- ・ 一時休館日

※休館日は、当施設ホームページの「[利用申込はこちら](#)」内にある利用申込フォームにてご確認ください。

(4) 申込み可能な時期

- ・ 利用初日の40日前まで受け付けます。
- ・ 家族での宿泊を伴う利用は、利用初日の2週間前から5日前まで受け付けます。
- ・ 日帰りでの利用は、利用初日の3週間前から3日前まで受け付けます。

2 利用申込みの流れ（宿泊利用）



3 利用申込みの流れ（日帰り利用）

※利用初日の3週間前から3日前

申込み可否の確認

- ・「活動行程表」「食事・教材等注文書」を添えて当施設に申込み可否をメールにて確認します。
- ・各種様式は[施設ホームページ](#)からダウンロードします。

利用申込フォームから
申込み

- ・利用可能との連絡を受け次第、当施設ホームページから利用約款に同意し、必要事項を入力して送信します。
- ※受入可能な場合は、当施設から利用承諾書がメールにて送付されます。利用承諾書を受領された時点で予約完了となります。

調整結果の連絡

- ・提出された活動行程表の内容をもとに、同日程で利用する他団体も含め、活動内容や活動場所等が調整されます。
- ・提出期限までに書類が提出された団体から、優先的にプログラム調整します。
- ・調整終了次第、確定版の行程表が当施設からメールにて送付されます。

食事数・教材数変更連絡

- ・提出した内容から変更が生じた場合は、コンパスグループ・ジャパン那須甲子店（以下「食堂業者」）へ連絡します。連絡先は表紙記載のとおりです。

※利用日の前日まで

利用団体票・利用者名簿の
作成

- ・利用日のチェックイン手続きで使用するので、事前に準備ください。
- ※当日の変更は、入所時にお知らせください。

入所

- ・入所の手続きについては、6ページを参照ください。

4 相談・見学

(1) 内容

より充実した活動にするため、プログラム相談や施設見学等を実施しています。

以下の4タイプから必要に応じて実施してください。

内容	料金	備考
見学のみ	無料	職員の館内案内はありません
オンライン相談	無料	1団体につき1回のみ
相談・見学	無料	職員が館内案内します
相談・見学・体験 ^{※1}	職員指導料 1,000 円/職員 (人) +購入物 (必要な場合) ^{※2}	全て含め最大2時間

※1 体験可能なプログラムは以下の表のとおりです。以下以外の体験を希望する場合は事前に御相談ください。

※2 支払い方法は銀行振込とコンビニ払いのみです。

<体験可能なプログラム>

プログラム	施設準備物 (無料)	備考
火付け体験	薪 (10 本) 新聞紙 チャッカマン	薪は追加で購入可能 ※1束 300 円 ※杉板 (1枚 100 円) を購入すれば焼き板体験も可能
薪組み体験 (キャンプファイヤー)	キャンプファイヤーセット トーチ棒	井桁型のみ体験可能
だるまの絵付け体験	新聞紙 ペン類 試作用だるま (1 個)	だるま追加購入可能 ※1個 370 円

(2) 実施可能日及び時間帯

①実施可能日

- ・「オンライン相談のみ」「相談・見学」「相談・見学・体験」

原則平日のみ実施可能です。

ただし、職員が立ち会うため、当日の利用状況によっては実施できない場合があります。

- ・「見学のみ」

曜日等にかかわらず実施可能です。

※共通の注意事項

- ・年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日) 及び休館日は実施できません。
- ・宿泊を伴う相談・見学は承っておりません。

②実施可能時間帯

- ・「事前相談及び見学」

10時30分開始、14時30分開始の2つの時間帯から選択可能です。

- ・「見学のみ」

9時00分から16時30分までの間で実施してください（最終見学開始時刻は15時30分です）。

(3) 申込み方法

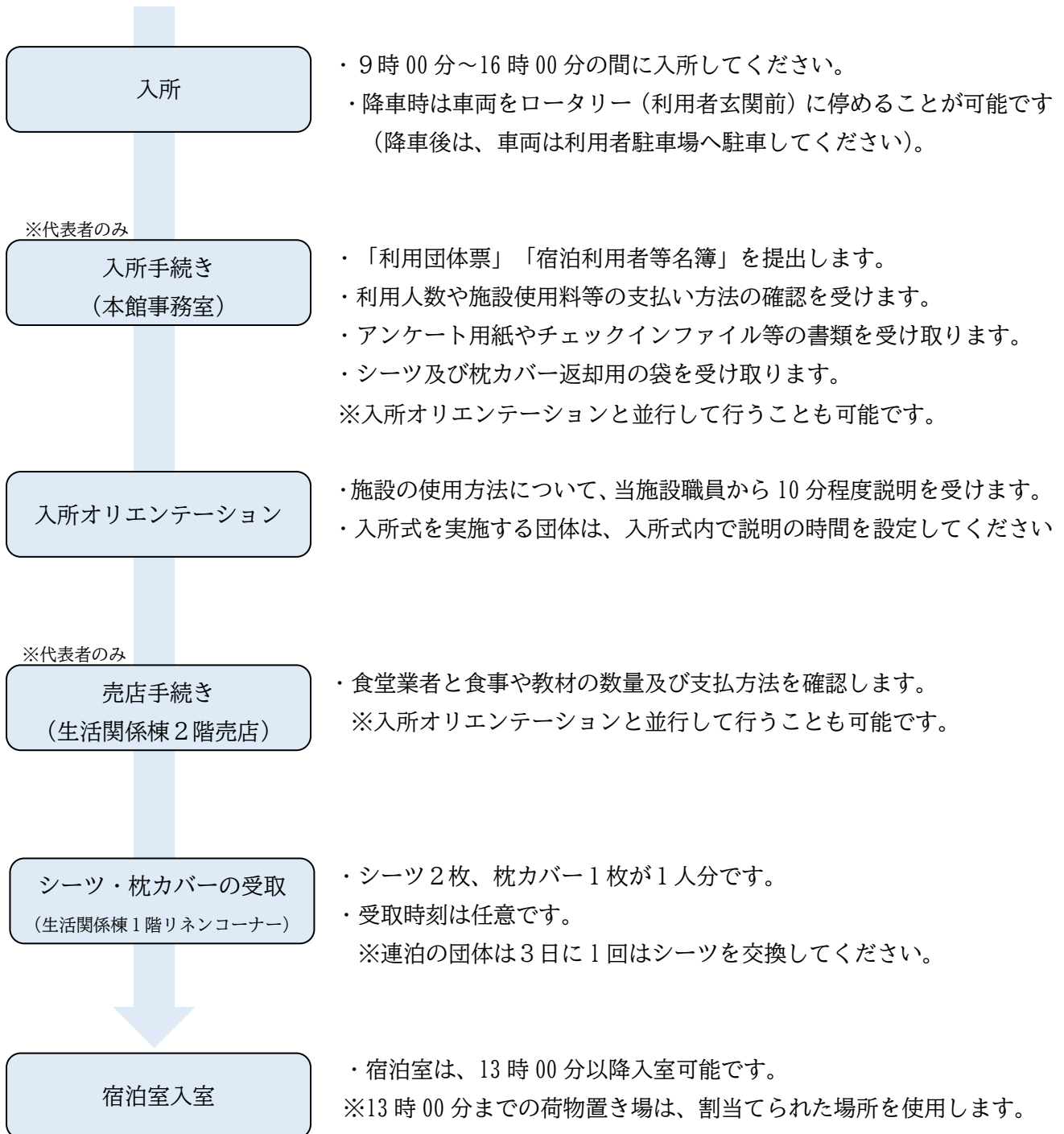
必ず事前に[当施設ホームページ](#)から申込みが必要です。

※申込み締切は打合せ実施日から起算して8日前です。



申込ページ

5 入所



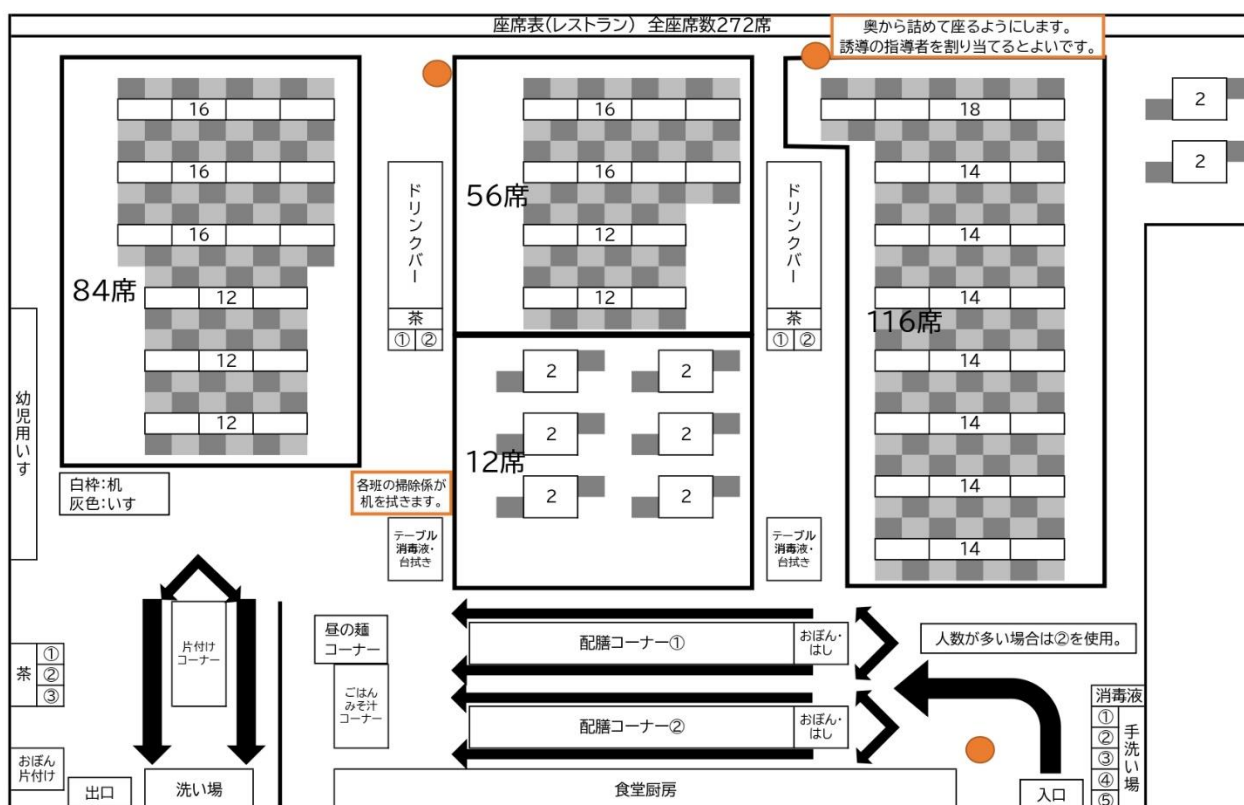
6 生活

(1) 標準生活時間 ※印は代表者のみ

時間	活動例	説明
6時30分	起床 清掃（退所日のみ）	宿泊室を清掃します。
7時00分～	朝のつどい	当施設を利用している各団体同士の交流の場です。原則、全ての団体全員が毎日参加します。国旗・所旗の掲揚、ラジオ体操等を行います。
7時20分～ 8時40分	朝食	団体ごとに割り当てられた時間で使用します。
8時40分～	請求書受取（退所日のみ）※	事務室と売店で請求書を受け取ります。
～9時00分	お部屋キレイ チャレンジカード提出※ （退所日のみ）	指導者が宿泊室を点検したうえで、記入済みのカードを事務室に提出します。
9時00分～ 12時00分	午前の活動	—
11時30分～ 13時30分	昼食	団体ごとに割り当てられた時間で使用します。
13時00分～	宿泊室入室	入所日の13時00分までは、荷物は割り当てられた活動場所に置きます。
13時30分～ 16時30分	午後の活動	—
16時45分～	夕べのつどい	当施設を利用している各団体同士の交流の場です。原則、全ての団体全員が毎日参加します。国旗・所旗の降納、団体紹介等を行います。
夕べのつどい 終了後	代表者会議※	各団体、代表者1名が必ず参加します。当日の宿泊に関する確認を行います。
17時10分～ 19時30分	夕食	団体ごとに割り当てられた時間で使用します。
17時30分～ 22時00分	入浴	団体ごとに割り当てられた時間で使用します。
18時00分～ 22時00分	夜の活動	—
22時00分	消灯	—

(2) レストラン

- ・団体ごとに割り当てられた開始時刻に遅れないよう利用します。
- ・席数は、272席です。
- ・セルフサービスのビュッフェ形式です（利用者が少数の場合、盛付食となる場合があります）。
- ・レストランに入る際は、必ず手洗いをします。
- ・食事後は、レストラン備え付けのふきんでテーブルを拭き、イスの整理をします。
- ・食事の持ち出しや水筒等への飲み物の補充はできません。
- ・奥から詰めて座るようにします。誘導の指導者を割り当てるとスムーズです。



レストラン見取り図

- ・食物アレルギー等の相談は、食堂業者へ直接行います（連絡先は表紙記載）。
- ・アレルギー対応は、自己除去、持込み対応、代替メニューの提供の3つの対応を行っています。
 - 自己除去
 - バイキングレーンにアレルゲンを表示します。団体の指導者の指導のもと、自己除去を行います。
 - 利用者による持込み対応
 - 食事を持ち込みます。温めはレストランで対応可能です。
 - 代替メニューの提供
 - 特定原材料8品目を含まないメニュー提供を検討させていただきます。

(3) 売店

- ・営業時間は7時00分から19時00分までです（利用状況により変更になる場合があります）。
- ・教材の受渡し、諸経費の精算（お支払い）、各種物品販売を行います。
- ・販売物の詳細は17・18ページに記載しています。

(4) 宿泊室

- ・宿泊室内での飲食はご遠慮ください。
- ・電気容量の関係上、ドライヤーなど消費電力の大きい物は使用しないでください。ブレーカーが落ちる原因となります。

①ベッドメイキング・布団のしき方

- ・ベッドパットの上にシーツを1枚敷きます。
- ・その上からもう1枚のシーツを重ねます。
- ・その上に掛布団、毛布（冬季のみ）を掛けます。
- ・枕を枕カバーに入れます。
- ・2枚敷いたシーツの上の1枚は、えりの部分を折り返します。
- ・シーツとシーツの間に入って寝ます。



※A棟とB棟の和室には、エアウィーヴのマットを設置しています。マットを並べた上に、ベッドパッドとシーツを敷いてください。

②寝具のたたみ方・置き方

ア. 掛布団のたたみ方

- ①掛布団を梯子の反対側に1回折り、端と端を合わせます。
- ②枕を布団の上に乗せます。
- ③完成です。

※ベッドパッドは畳まずに敷いたままです。

イ. 寝具の置き方

(i) 洋室の場合

- ・寝具は梯子のない方へ置きます。
- ・梯子で上った際に邪魔にならないようにします。

(ii) 和室の場合

- ・寝具別に押入れに収納します。

ウ. 毛布のたたみ方（冬季のみ）

- ①毛布の長辺を2回折り、細長くします。
- ②端から巻きます。
- ③巻いた毛布を棚に入れ、完成です。

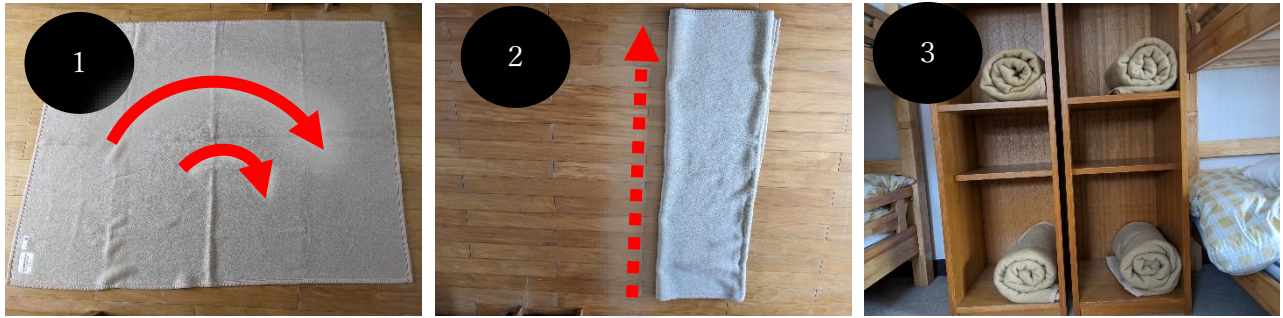
※C棟及びリーダールーム（洋室）の1段ベッドの場合は、枕と同サイズに畳み、掛布団と枕の間に置きます



寝具の置き方（和室）



寝具の置き方（洋室）



毛布のたたみ方



掛布団のたたみ方

(5) ゲストルーム（バス・トイレ付）

- ・ゲストルームは引率者及び外部講師が利用できます。
- ・施設使用料に加えて、別途使用料（1,220 円/泊・人）が必要となります。
- ・部屋タイプはシングルルームが2部屋、ツインルームが1部屋です。
- ・利用初日の40日前までに申請ください。
- ・利用を希望する場合は利用初日の40日前までに、ホームページから申請するか、以下の二次元コードから、フォーム申請ください。



申請フォーム

(6) 入浴

①大浴場・中浴場

- ・団体ごとに割当てられた時間内に入浴します。
- ・各浴場の割当て時間の目安は以下のとおりです。
大浴場：30分あたり60名
中浴場：30分あたり40名
- ・当日の利用状況によって、大浴場・中浴場の割当て（男・女）を決定します。宿泊者数によっては、1つの浴場で対応する場合があります。
- ・大浴場・中浴場ともにボディーソープ・リンスインシャンプーを備え付けてあります。また、シャワーは大浴場が20本、中浴場が16本です。
- ・備え付けのドライヤーはありません（電気容量の関係上、ドライヤーは宿泊棟の洗面所のみで使用してください。洗面所ごと同時に2台まで使用可能です）。

②リーダー室ユニットバス

・割り当てられた宿泊棟に設置されているユニットバスは24時間利用可能です（無料）。

③D棟シャワーユニット（男女共用）

- ・D棟のシャワー室（個室：全7室）は有料です（料金：1室2,000円/1日）。
- ・13時00分から翌8時00分までを1日単位とします。8時00分から13時00分は清掃のため使用できません。
- ・退所日の8時00分以降は原則利用できません。退所日の13時00分以降に利用したい場合は、別途御相談ください。
- ・利用を希望する場合は活動行程表にその旨記載ください。原則として1団体につき1室まで利用可能です。

④バリアフリー浴室

- ・バリアフリー浴室の利用を希望する場合は必ず40日前の書類提出までにご相談ください。
- ・なお、団体でお湯を張る必要があります（20分～30分程度かかります）。

(7) ごみの処理

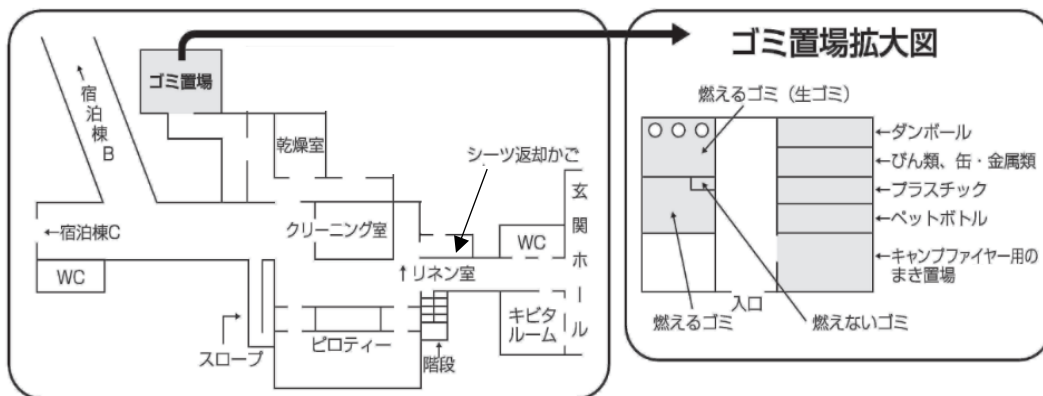
①ごみの処理

ごみは持ち帰るか、売店で指定のごみ袋を購入しごみ置き場に分別して捨てます。ごみ袋の値段は17ページを参照ください。

②ごみの分別

図のとおり分別し、ごみ置き場内の指定の場所に捨てます。

※指定のごみ袋を使用する場合は、「生ごみ」と「燃えるごみ」は袋を分けてください。また、生ごみの袋は生ごみ置き場のポリバケツの中に置いてください。



ごみ置場の場所及びごみ置場拡大図

燃えるゴミ	燃えないゴミ	ペットボトル	かん・金属類	プラスチック類
・生ゴミ <small>※生ゴミとその他の燃えるゴミは袋を別にして下さい。</small> ・紙ゴミ ・弁当容器などの汚れたプラスチック ・木くず ・洗剤の容器 など	・たわし ・金たわし ・粉クレンザー容器 ・びんや缶のキャップ ・乾電池 など	<small>※ラベルとキャップをはずす。 ※水洗いをする。</small> びん類 <small>※水洗いをする。 ※キャップは燃えないゴミ</small>	・アルミ缶 ・スチール缶 <small>※水洗いをする。 ※異素材キャップは燃えないゴミ</small> ・はりがね など	・ペットボトルのラベル ・ペットボトルのキャップ ・発泡スチロール ・PPバンド (帯を束ねているバンド) など <small>※きれいな容器、包装、プラスチックに異なります。</small> ・段ボール <small>※十字にしっかり縛る。 ※縛っていないと回収してもらえません。</small>

ごみの分別方法

(8) その他

①施設について

- ・館内は土足で利用可能です。
- ・貴重品ロッカー（無料）が各宿泊棟通路に設置されています。事務室での貴重品預かりはできません。
- ・クリーニング室内の洗濯機及び乾燥機は、令和8年4月1日から有料となります。洗剤等は持参するか売店で購入します。
- ・クリーニング室内の冷蔵庫は利用可能です。団体の責任で利用してください。
- ・飲料水は洗面台から補充してください。

②物品の貸出について

- ・令和8年4月1日から一部物品の貸出が有料となります。詳細は19ページ記載のとおりです。
- ・貸出を希望される場合は、事務室にお声がけください（事前申請は不要）。
- ・物品の取扱いは、これを熟知した者やその者の指導のもとに行ってください。
- ・物品の貸出は8時30分～17時15分、返却は7時30分～17時15分のみ可能です。また、貸出及び返却時には借受者及び返却者のサインが必要です。
- ・数には限りがあります。他団体へ貸出中の場合貸出できないことがあります。
- ・貸出可能物品は28～29ページをご確認ください（当施設の研修活動プログラム実施に係る貸出物品は研修活動プログラム集を参照ください）。



研修活動プログラム集

③飲酒・喫煙について

- ・飲酒は、当施設の指定する場所及び時間以外では行うことができません。飲酒を行いたい場合は、必ず40日前の書類提出の際にご相談ください。
- ・喫煙は、喫煙所（ピロティ横）のみで行ってください。

④冷暖房について

- ・宿泊室のエアコンの使用方法については、別途お知らせします。
- ・ボイラーによる暖房通期期間は、11月1日から4月30日までです（気温が高い場合、通気はありません）。
- ・稼働時間は以下のとおりです。

宿泊室	研修室
5時45分～6時30分、16時00分～17時30分 18時30分～19時30分、20時30分～21時30分	活動に応じて適宜 (一定時間おきに稼働します)

⑤汚損について

- ・寝具類を汚損した場合は、事務室へご連絡ください。19ページのクリーニング代を団体でご負担いただきます。

⑥朝のつどい・夕べのつどいについて

- ・朝のつどい・夕べのつどいの進行は自然の家の職員が行います。
 - ・利用団体に旗係、ラジオ体操係、団体紹介をお願いしております。
- 詳しくは、確定版の行程表とあわせて通知する、「つどいの流れについて」の資料をご確認ください。

7 退所

清掃・点検

- ・使用済シーツと枕カバーは、たたまずに指定の袋に入れ、リネンコーナー奥に返却してください。
- ・荷物は、9時00分までに指定された荷物棚に移動してください。
- ・宿泊室の清掃を行ってください。
- ・指導者は「お部屋キレイチャレンジカード」に則り点検を行ってください。点検のポイントは次のとおりです。
 - 布団・毛布の畳み方、置き方は合っているか
 - 寝具類を粘着カーペットクリーナーできれいにしているか
 - 床をフロアワイパーや掃除機できれいにしているか
 - 窓の鍵を閉め、カーテンを紐で束ねているか
 - 忘れ物はないか
 - 掃除用具は整頓されているか

請求書の受取 (8時40分以降)

- ・施設使用料等の請求書を事務室で受取りください。
- ・食事代等の請求書を売店で受取りください。
- ・請求書の支払方法は最下段の表のとおりです。

お部屋キレイチャレンジ カードの提出 (9時00分まで)

- ・指導者が各宿泊室を点検し、「お部屋キレイチャレンジカード」を記入したうえで事務室に提出してください。

退所

(16時00分まで)

- ・アンケート用紙を事務室へ提出ください。
- ・チェックインファイル及び貸出物品を事務室へ返却してください。

請求書の支払い方法

費用	請求書受取場所	当日支払いの場合	後日支払いの場合	支払い期限
施設使用料	事務室	現金払 (売店)	・銀行振込(三菱UFJ銀行)	発行日から 1か月以内
特定活動研修費			・コンビニ払(手数料140円)	
食費	売店	現金払 (売店)	・銀行振込(三菱UFJ銀行)	発行日から 1週間以内
教材費				
その他				

8 費用

(1) 料金

①施設使用料 (税込)

区分	料金
幼児 (年少以上)	300 円/泊 (1 人)
子供 (小学生～高校生)	600 円/泊 (1 人)
大人 (18 歳以上)	2,500 円/泊 (1 人) ※学生 1,200 円/泊 (1 人)

②施設維持費 (税込)

利用区分	料金
青少年団体	250 円/泊 (1 人)
一般団体	500 円/泊 (1 人)

③日帰り利用施設維持費 (冬季:11 月 1 日～4 月 30 日) (税込)

利用区分	料金
青少年団体	250 円/日 (1 人)
一般団体	500 円/日 (1 人)

④特定活動研修費

ア. 研修指導員が指導するもの (税込)

区分	料金	備考
自然観察(半日)	7,500 円/1 人	
自然観察(1 日)	15,000 円/1 人	正午をまたいで指導する場合は、1 日扱いとなります。
登山	15,000 円/1 人	
熊撃ちの話	5,000 円/1 回	18:00～20:00 のみ実施可能です。

イ. 当施設職員が指導するもの (税込)

区分	料金	時間
野外炊事火付け指導※	3,000 円/1 回	1.5 時間
キャンプファイヤー薪組み指導※	1,000 円/1 回	0.5 時間
事前打合せ体験指導料	1,000 円/1 回	相談・見学含め最大 2 時間

※具体的な指導内容については研修活動プログラム集を参照ください。

⑤野外炊事物品使用料 (税込)

料金	備考
500 円/1 人	日帰り利用で野外炊事を行う場合のみ発生します。

⑥レストラン食 (税込)

区分	朝食	昼食	夕食	合計
中学生以上	650 円	750 円	920 円	2,320 円
小学生	570 円	650 円	800 円	2,020 円
3 歳以上の未就学児	460 円	550 円	700 円	1,710 円
0-2 歳	無料			

⑦弁当 (税込) ※注文数が 29 個以下の場合、別途手数料 (税別 6,500 円) ががかかります

ア. 登山、トレッキング向けメニュー

メニュー	価格	種類	内容
おにぎり 弁当 (2 個入)	750 円	通常食	おにぎり (鮭・梅)、鶏唐揚げ、玉子焼き、ウインナー、ゼリー
		アレルギー 対応 A	おにぎり (塩)、鶏肉のソテー、ウインナー
		アレルギー 対応 B	おにぎり (塩)、鮭のソテー、ウインナー
おにぎり 弁当 (3 個入)	850 円	-通常食	おにぎり (鮭・梅・昆布)、鶏唐揚げ、玉子焼き、ウインナー、ゼリー
		アレルギー 対応 A	おにぎり (塩)、鶏肉のソテー、ウインナー
		アレルギー 対応 B	おにぎり (塩)、鮭のソテー、ウインナー

イ. 其他のお弁当メニュー

メニュー	価格	内容
ハンバーグ弁当	1,100 円	ごはん、ハンバーグ、オムレツ、焼売、赤ウインナー スパゲッティ、煮物、漬物、ポテトサラダ、ゼリー
からあげ弁当	1,100 円	ごはん、鶏のから揚げ、オムレツ、赤ウインナー スパゲッティ、煮物、漬物、ポテトサラダ、ゼリー
特選・ソースカツ弁当	1,100 円	ごはん、ソースカツ、オムレツ、スパゲッティ 赤ウインナー、煮物、漬物、ポテトサラダ、ゼリー
特選・幕ノ内弁当	1,100 円	ごはん、ヒレソースカツ、オムレツ、焼売、赤ウインナー スパゲッティ、煮物、漬物、ポテトサラダ、ゼリー

・お弁当の受渡しについては、以下のとおりです。

受渡方法；売店にお声がけください。受渡場所は乾燥室前になります。

受渡時間；7 時 30 分以降

⑧炊事セット（1セット8人分）（税込）

メニュー	1セット価格	食材名	調味料
カレーライス	3,600円	米、豚肉、じゃがいも、人参 玉ねぎ、福神漬	カレールー、油
焼きそば	4,400円	そば、豚肉、玉ねぎ、もやし キャベツ、ピーマン、人参、	焼きそばソース、 油

- ・ハーフセット（4人分）の注文が可能です。料金は1セット料金の半額です（注文は1団体につき1セットまで可能です）。
- ・米の炊出しサービス（1人分80円）が可能です。1セットから米抜き（400円引き）で注文いただくことが可能です。詳細は食堂業者へお問合せください（連絡先は表紙記載）。

⑨飲料・補食（税込）

品目	品名	価格	販売単位
ペットボトル	ミネラルウォーター	170円	500ml
	スポーツ飲料		
	緑茶		
補食	メロンパン	170円	1個
	ジャムパン		
	あんぱん		
	プリン	100円	
	ヨーグルト	100円	
	ぶどうゼリー	120円	

⑩教材費（税込）

プログラム名	品名	料金	備考
キャンプファイヤー	キャンプファイヤーセット	3,700円	ファイヤー用薪5束、焚付用薪1束、灯油1L ※トーチ棒は別売り
	追加用薪（1束）	700円	
	トーチ棒（1本）	250円	
	灯油（1L）	130円	
キャンドルファイヤー	ローソク小（1本）	30円	3号（直径10mm、長さ145mm）
	ローソク大（1本）	40円	7号（直径15mm、長さ180mm）

プログラム名	品名	料金	備考
野外炊事	野外炊事用薪（1束）	550円	炊事1セットにつき1束が目安 未使用（束をほどかない状態）の場合、 返品可能
	ガス（1㎡）	550円	エコルーム2ガスコンロ使用時
	野外炊事お手軽セット	1,000円	マッチ1箱、ふきん4枚、スポンジ2 個、金だわし2個、クリームクレンザー 1本、食器用洗剤1本、キッチンペーパ ー100枚
焼き板	焼き板セット	240円	杉板、ヒートン、麻紐
	板（1枚）	160円	
	野外炊事用薪（1束）	550円	板20枚につき1束が目安 未使用（束をほどかない状態）の場合、 返品可能
絵付け用 だるま	赤（1個）	370円	
	白（1個）		

⑪生活用品費（税込）

品目	品名	単位	料金
ごみ袋	燃えるごみ（大）（45L）	1枚	56円
	燃えるごみ（小）（30L）	1枚	42円
	燃えないごみ（大）（45L）	1枚	56円
	燃えないごみ（小）（30L）	1枚	42円
	ペットボトルごみ（大）（45L）	1枚	17円
	ペットボトルごみ（小）（30L）	1枚	13円
	ビン類ごみ（大）（45L）	1枚	17円
	ビン類ごみ（小）（30L）	1枚	13円
	缶類ごみ（大）（45L）	1枚	17円
	缶類ごみ（小）（30L）	1枚	13円
	プラスチックごみ（大）（45L）	1枚	17円
	プラスチックごみ（小）（30L）	1枚	13円
氷	氷	1kg	320円

品目	品名	単位	料金
バス アメニティ	ボディーソープ	1 個	280 円
	リンスインシャンプー	1 個	390 円
	歯ブラシ	1 個	180 円
	歯みがき粉	1 個	180 円
	フェイスタオル	1 枚	180 円
	T 字カミソリ	1 個	50 円
文具	ボールペン	1 本	130 円
	シャープペン	1 本	130 円
	マジックペン	1 本	130 円
清掃消耗品	クリームクレンザー	1 個	280 円
	中性洗剤	1 個	280 円
	スポンジ	1 個	110 円
	ステンレスたわし	1 個	90 円
その他	ライター	1 個	400 円
	軍手	1 双	100 円
	紙コップ	1 個	20 円
	ポケットティッシュ	1 個	20 円
	乾電池 (単 3)	1 本	100 円
	マスク	1 枚	30 円
	リップクリーム	1 個	160 円
	レインコート	1 個	200 円
	スリッパ	1 足	130 円
	生理用ナプキン	1 個	50 円
	洗濯洗剤	1 個	50 円

⑫寝具汚損時のクリーニング料

品名	単価	品名	単価	品名	単価
掛け布団	2,178 円	マットレス外カバー※ ¹	800 円	枕 (和室)	770 円
毛布	330 円	マットレスパッド	748 円	枕 (洋室)	600 円
敷き布団	3,300 円	マットレス中材※ ²	600 円	掛け布団カバー	385 円
ベッドパッド	748 円	マットレス中カバー	50 円	防水シート	275 円

・シート及び枕カバーのクリーニング代は施設使用料に含まれているため、別で費用は発生しません。

※¹ カバー両面の料金です。片面のみの場合は 400 円です。

※² 中材 1 個あたりの単価です。マットレス 1 床につき中材 3 個入りです。

⑬ゲストルーム使用料

部屋	定員	料金
201 号室	1 人	1,220 円/泊 (人)
202 号室	1 人	1,220 円/泊 (人)
203 号室	2 人	1,220 円/泊 (人)

⑭D 棟シャワー使用料

料金	備考
2,000 円/室・日	使用に係る詳細は 11 ページに記載

⑮ランドリー料金

項目	料金	備考
洗濯機	400 円/回	100 円玉のみ使用可能
乾燥機	100 円/10 分	100 円玉のみ使用可能

⑯有料の貸出物品

項目	料金
プロジェクター	2,500 円/日
ワイヤレスアンプ	600 円/日
電気ケトル	100 円/日
給湯ポット	100 円/日

※1日に複数回借受・返却を行っても、料金は1日あたりの料金が適用されます。

※夜間に使用した物品は、翌朝8時30分までに返却すれば、前日に返却したものとして扱います。

(2) 食事に係るキャンセルポリシー

内容	条件	キャンセル料
食堂食及び 野外炊事食材	入所日 2 日前 15 時 00 分以降から当日のキャンセル及び数量変更	100%
	入所日 3 日前 15 時 00 分以降から 2 日前 15 時 00 分までのキャンセル及び数量変更	50%
弁当・補食	入所日の 7 日前の 15 時以降から当日のキャンセル・数量変更	100%

- ・ 食堂食及び野外炊事食材の数量変更（食数の減）に限り、利用初日 3 日前の 15 時 00 分以降の累計変更数が 20 食未満の場合は、キャンセルポリシーの適用対象外とします。
- ・ 利用日程の短縮、別日程への変更に伴うキャンセルはキャンセルポリシーの適用対象とします。
- ・ 天災等の利用者に責任のない不可抗力によるキャンセルはキャンセルポリシーの適用対象外とします。
- ・ 変更は、「食事・教材等注文書」を訂正のうえ食堂業者へご提出ください。

9 健康管理

(1) 事前

- ・病気やアレルギーなど、特別な配慮を要する場合は事前にご相談ください。
- ・食物アレルギーのご相談は、直接食堂業者へご連絡ください（連絡先は表紙記載）。
- ・可能な限り、看護師又は養護教諭が帯同するようお願いします。

(2) 利用中

①体調不良について

- ・速やかに事務室にご報告いただき、対応についてご相談ください。
- ・保健室で一時的な休養が可能です。利用を希望する場合は事務室にお申し出ください。なお、保健室を利用する際は必ず団体指導者が付き添ってください。
- ・吐しゃ物については、当施設職員が処理します。夜間は、各団体で処理をお願いします。必ず処理前に事務室にご連絡ください。
- ・当施設に内服薬や皮膚用薬（塗り薬）はありませんので、各団体や個人でご準備ください。

②けがについて

- ・速やかに事務室にご報告いただき、対応についてご相談ください。
- ・保健室に外傷用の救急用品があります。薬品はありません。

③医療機関を受診する場合

- ・医療機関への連絡は、原則、当施設職員が行います。傷病者の名前、性別、年齢、生年月日、症状、内服薬の有無等をお知らせください。
- ・9時00分～16時00分は公用車を手配することが可能です。必要に応じてご相談ください。なお、公用車の稼働状況によっては手配できかねることもありますので、予めご了承ください。
- ・緊急の場合は団体が直接、救急車を要請して構いません。要請後は速やかに事務室へご報告ください。
- ・医療機関受診後は、診察結果や今後の対応等を事務室にご報告ください。

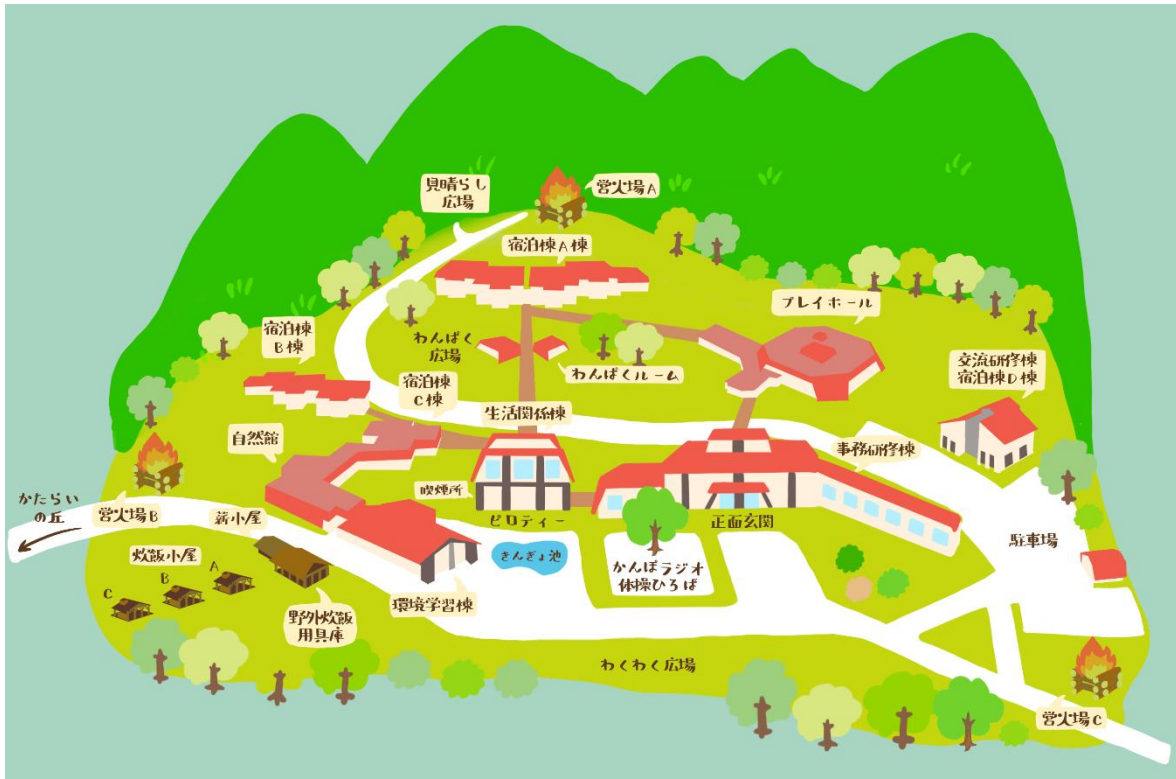
※近隣の医療機関については、30ページをご覧ください。

(3) 保健関係の施設設備・備品

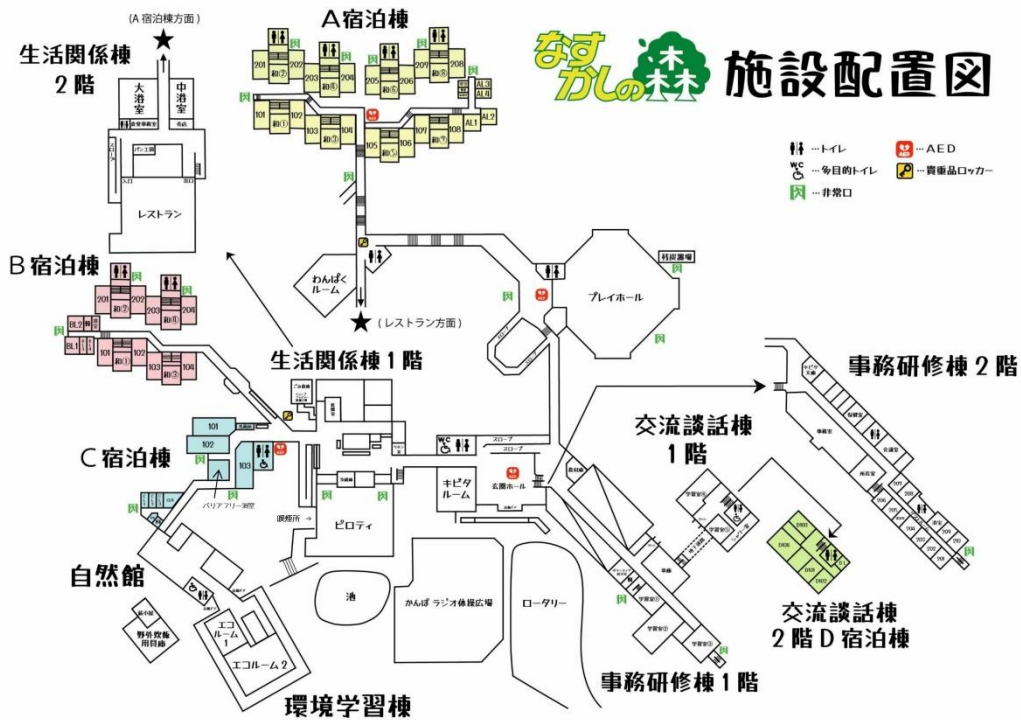
- ・保健室；ベッド4床、外傷用の救急物品、車いす（2台）、松葉杖。
- ・AED；4台（設置場所：玄関ホール、宿泊棟A棟に向かう階段正面、宿泊棟B棟とC棟の分岐点、プレイホール入口）。
- ・担架；3台（設置場所：保健室、宿泊棟A棟に向かう階段正面、宿泊棟B棟とC棟の分岐点）。

10 資料

(1) 本館周辺地図



(2) 本館内施設配置



(3) 活動施設

①屋外施設

施設名	定員	備考
かんぼ ラジオ体操広場	—	
ピロティ	150 名程度	野外炊事、焼き板の実施可能
わくわく広場	—	
野外炊事場	300 名程度	かまど×39、木製テーブル×39
営火場 A	60 名程度	消火用水栓あり
営火場 B	100 名程度	消火用水栓、電源プラグあり
営火場 C	150 名程度	消火用水栓あり
見晴らし広場	—	第 1 スキー場から名称変更
わんぱく広場	60 名程度	冬季のそり滑り場所としてのみ利用可能

※第 2 スキー場は活動場所として提供しません。

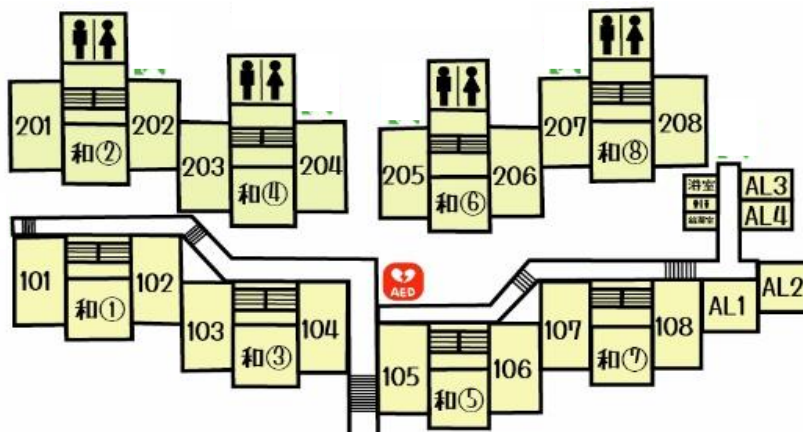
②屋内施設

施設名	定員	ホワイト ボード	スクリーン	備考
キビタルーム	80 名	○	○	黒板あり
学習室②	40 名	○	○	黒板あり
学習室③	30 名	○	—	
学習室④	30 名	○	—	
学習室⑤	8 名	○	—	
プレイホール	400 名	—	—	
わんぱくルーム	80 名	○	—	カーペット敷き（土足不可） 飲食不可
エコルーム 1	40 名	○	○	
エコルーム 2	112 名	○	—	
自然館	—	—	—	動植物に関する展示あり

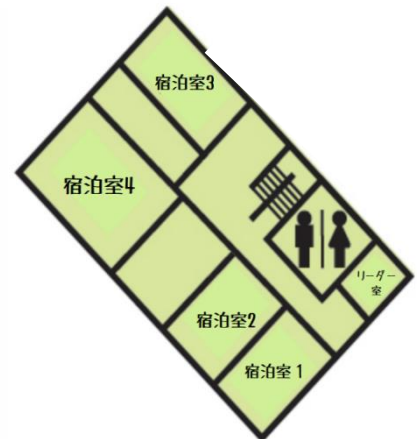
(4) 宿泊施設

棟	タイプ	部屋数	棟	タイプ	部屋数
A 棟	洋室	16 部屋	C 棟	洋室	3 部屋
	和室	8 部屋		CL 1・2・3・4	4 部屋
	AL 1・2 (和)	2 部屋			
	AL 3・4 (洋)	2 部屋			
B 棟	洋室	8 部屋	D 棟	宿泊室 1・2	2 部屋
	和室	4 部屋		宿泊室 3	1 部屋
	BL 1・2 (和)	2 部屋		宿泊室 4 (和)	1 部屋
	BL 3・4 (洋)	2 部屋		DL	1 部屋
ゲスト ルーム	201・202	2 部屋			
	203	1 部屋			

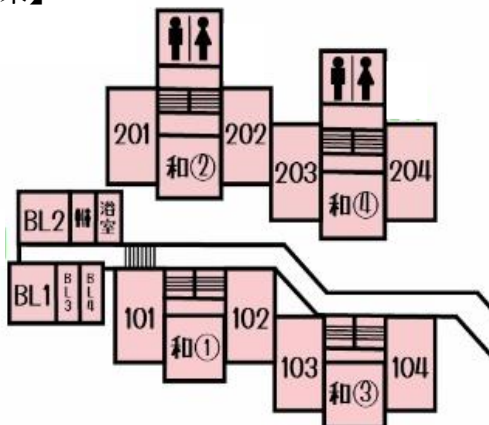
【A 棟】



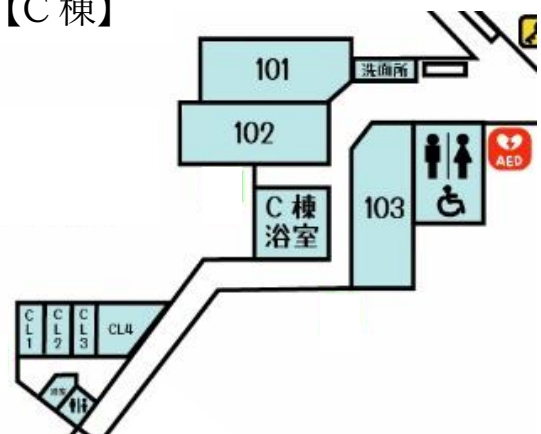
【D 棟】



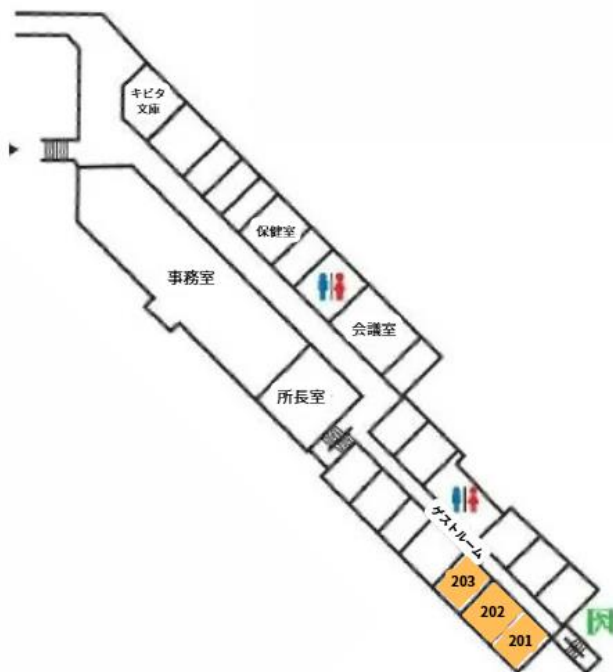
【B 棟】



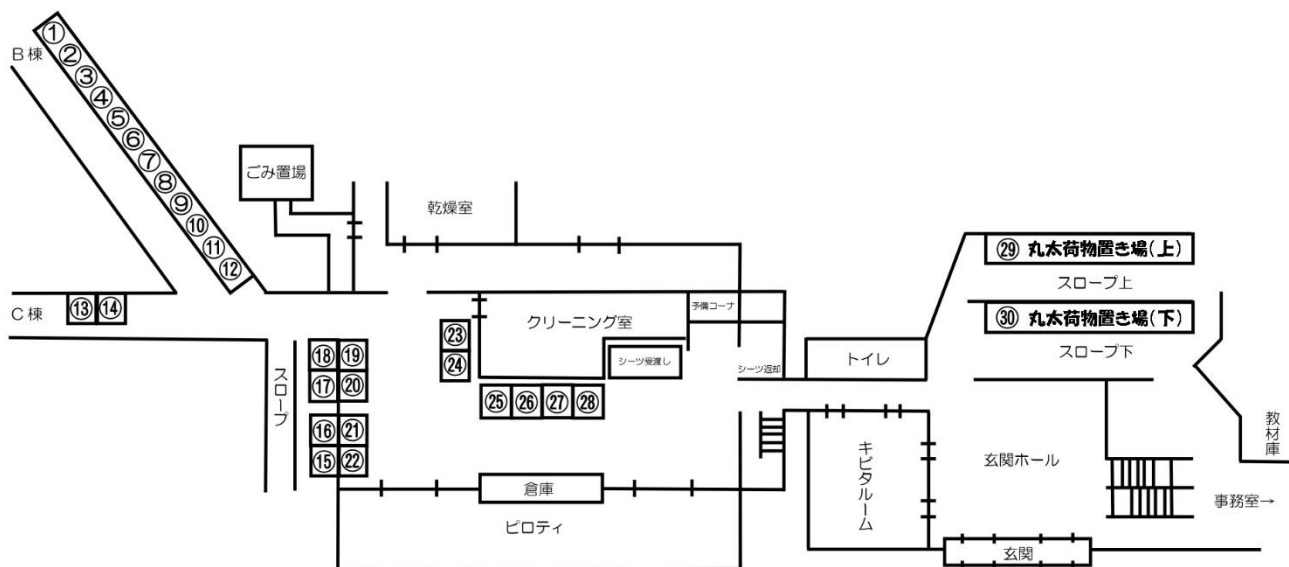
【C 棟】



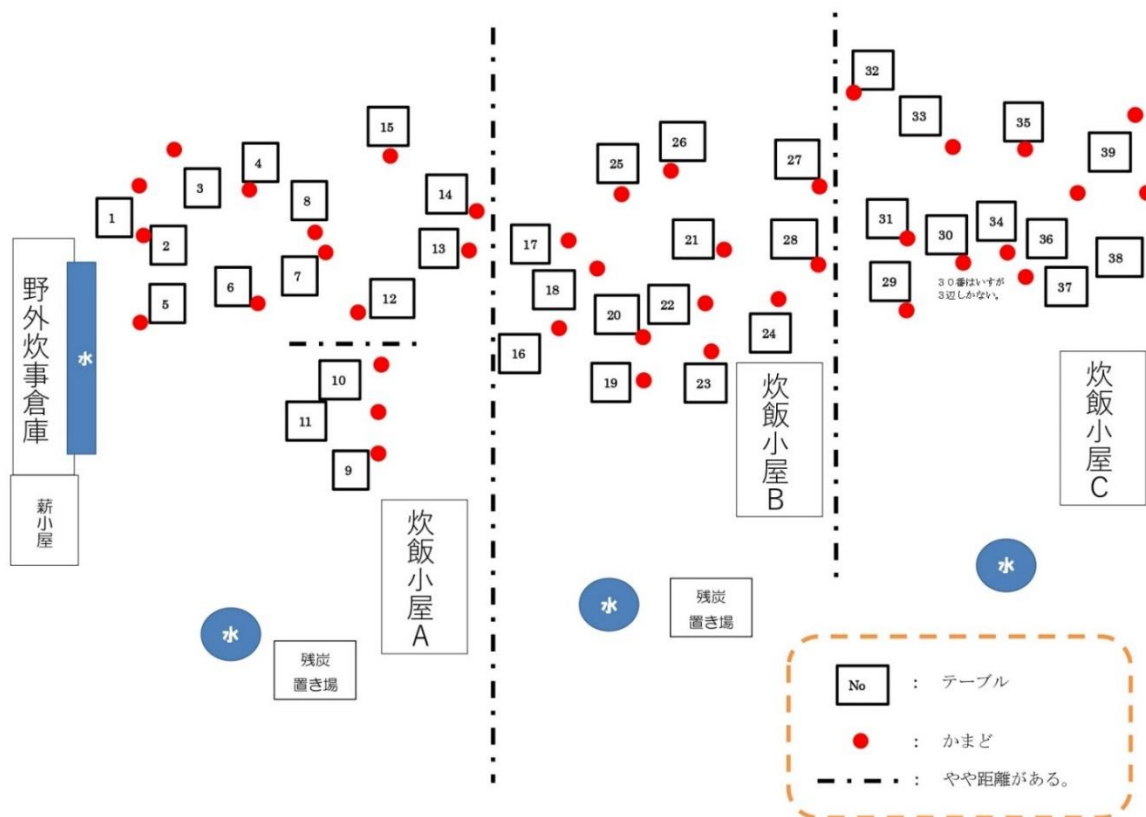
【ゲストルーム】



(5) 荷物棚配置図



(6) 野外炊事場配置図



(7) 研修活動プログラム一覧

- ・各研修活動プログラムの詳細は、「研修活動プログラム集」をご確認ください。
- ・研修活動プログラムに必要な教材費等は 16・17 ページを参照ください。



研修活動
プログラム集

カテゴリ	活動名	活動期間	所要時間	指導員※1	指導料	備考
登山	茶臼岳登山	5～10月	4～6時間	○	15,000円	
トレック・ハイイク	なすかしの森トレッキング	5～10月	3～4時間	○	7,500円～※2	
	あぶくま川源流探検	5～10月	3時間	○	7,500円～※2	
	パノラマハイキング	5～10月	2時間	○	7,500円～※2	
	ナイトハイキング	4～10月	1時間			4月は積雪状況によりコースに制限あり
雪中活動	スノーシューハイイク	1・2月	2～3時間	○	7,500円～※2	積雪時は3月も実施可
	そり	1・2月	2～3時間			積雪時は3月も実施可
	雪遊び	1・2月	2～3時間			積雪時は3月も実施可
炊事活動	野外炊事	4～10月	3～4時間	△	3,000円	荒天時も実施可 4月はピロティ、エコルームで実施
創作活動	白河だるまの絵付け	通年	1～2時間			
	焼き板	4～10月	1～2.5時間			4月はピロティ、エコルームで実施
レクリエーション活動	オリエンテーリング	5～10月	2～3時間			
	なすかしの森ココドコ	4～10月	1～2時間			
	自然の家ココドコ	通年	1～2時間			
	なすかし探偵団	通年	3～4時間			
	キャンプファイヤー	通年	1～2時間	△	1,000円	冬季はプレイホールで実施
	キャンドルファイヤー	通年	1～2時間			
	ニュースポーツ	通年	1～3時間			
	ボッチャ (パラスポーツ)	通年	1～3時間			
文化活動	熊撃ちの話	通年	1時間	◎	5,000円	18時00分～20時00分のみ実施可
連携	那須どうぶつ王国	通年	2～5時間			小・中学校のみ実施可 別途体験料が必要
	那須平成の森フィールドセンター					別途体験料が必要

※1 ◎は指導依頼が必須、○及び△は指導依頼が任意（○；活動全体を通して指導、△；活動の一部のみ指導）

※2 正午をまたいで指導する場合は 15,000 円、午前もしくは午後のみ指導は 7,500 円

(8) 貸出物品一覧

- ・一部の物品の貸出は有料となっています。
- ・研修活動プログラムに係る貸出物品は「研修活動プログラム集」に掲載しています。

物品	個数	保管場所	値段(税込)	備考
アンプ・マイクセット	6	事務室	600 円/日	CD 再生可能 マイクはワイヤレス
ドラムコード	4		無料	
ランタン	27		無料	
プロッキー (10 色、細字)	18		無料	極細+細字丸芯
プロッキー (10 色、太字)	10		無料	細字丸芯+太字角芯
プロッキー (8 色)	55		無料	細字丸芯+太字角芯
ポスカ (8 色)	7		無料	太字角芯
ポスカ (7 色)	7		無料	極細ラメ入り
ハイマッキー (8 色)	44		無料	太・細両用
電気ポット	3		100 円/日	
電気ケトル	3		100 円/日	
ホワイトボードマーカーセット	4		無料	マーカー4色
ホワイトボードマーカー・チョークセット	3		無料	マーカー4色、チョーク5色
プロジェクター	6	教材庫	2,500 円/日	HDMI ケーブル付き
スクリーン	5		無料	
星座早見表	98		無料	
ディスクゲッター	2		無料	
ボール類	23		無料	バレーボール バスケットボール
輪投げセット	2		無料	
カプラ	2		無料	
ドッジビー (大)	4		無料	
ドッジビー (中)	10		無料	
フリスビー	50		無料	
大縄	12		無料	
フラフープ	99		無料	
モルック	2		無料	
ポッチャ	2		無料	
ビブス	8		無料	1セット 15 枚
マーカー	73		無料	
プラスチックボール	9		無料	

物品	個数	保管場所	値段(税込)	備考
長机	6	乾燥室	無料	
ホワイトボード	12		無料	
イス	7		無料	

(9) 近隣施設一覧

①体験活動に係る施設

区分	施設名	概要	電話番号
屋外施設	那須どうぶつ王国	動物たちによるショーを毎日開催。動物本来の能力や知力をご覧いただけます。	0287-77-1110
	那須平成の森フィールドセンター	多くの動植物が生息するブナの自然林。敷地内をハイキングできます。	0287-74-6808
	甲子高原こども運動広場	400mトラックを6レーン有する運動広場。フットサルコートも2面あります。	0248-25-1102 (西郷村民体育館)
	南湖森林公園	森林環境を利用した教育の場や、都市と山村の交流の場として利用できます。	0248-27-1101
	那須ロープウェイ	茶臼岳の麓にあり、ロープウェイを使えば山頂まで1時間程度で行くことができます。	0287-76-2449
	林養魚場ますつり公園	魚釣り体験をすることができます。	0248-25-2041
	会津高原だいぐらスキー場	バリエーション豊かな12コース。スキー・ウェアのレンタル可能。	0241-64-2121
歴史・文化施設	小峰城	日本100名城に選ばれた白河市のお城。国の史跡にも指定され、見学可能です。	0248-22-1147 (白河観光物産協会)
	小峰城歴史館	小峰城の歴史を学べる施設です。VRシアターや古文書等の展示があります。	0248-24-5050
	まほろん (福島県文化財センター白河館)	福島県内で発掘調査された土器や石器などの遺物を収蔵。昔の技術を体験できます。	0248-21-0700
	大内宿	1640年頃に整備された宿場町です。昔の街並み、文化に触れることができます。	0241-68-3611
	だるまランド	「見て！学んで！楽しんで！」を体験できる、だるまのテーマパーク	0248-23-3978
観光協会	西郷村観光協会	西郷村内の体験活動施設や観光地を紹介してもらえます。	0248-25-5795
	那須町観光協会	那須町内の体験活動施設や観光地を紹介してもらえます。	0287-76-2619

②医療機関

病院名	所在地	診療科目	電話番号	休診日	備考
白河厚生総合病院	白河市	総合病院	0248-22-2211	第1・3土曜日 日曜日 祝日	緊急外来 対応あり
かねこクリニック	西郷村	整形外科 内科	0248-24-3111	木曜日 土曜日（午後）	中学生以上のみ 新白河駅徒歩圏 内
いわしなクリニック	西郷村	小児科 内科 皮膚科 アレルギー科	0248-48-1234	火曜日 日曜日・祝日	
かんの小児科 クリニック	西郷村	小児科 アレルギー科	0248-21-8500	水曜日（午後） 土曜日（午後） 日曜日・祝日	
尾股整形外科医院	白河市	整形外科 内科	0248-27-2181	水曜日 土曜日（午後） 日曜日・祝日	
近藤眼科	白河市	眼科	0248-23-2079	土曜日（午後） 日曜日・祝日	

③交通機関

事業者・事業所名	所在地	電話番号	備考
光タクシー	西郷村	0248-22-0111	タクシー
白河タクシーセンター	白河市	0248-27-3300	タクシー
だるまタクシー		0248-21-7860	タクシー
福島交通（株）白河営業所		0248-23-3151	バス

③近隣の官公署

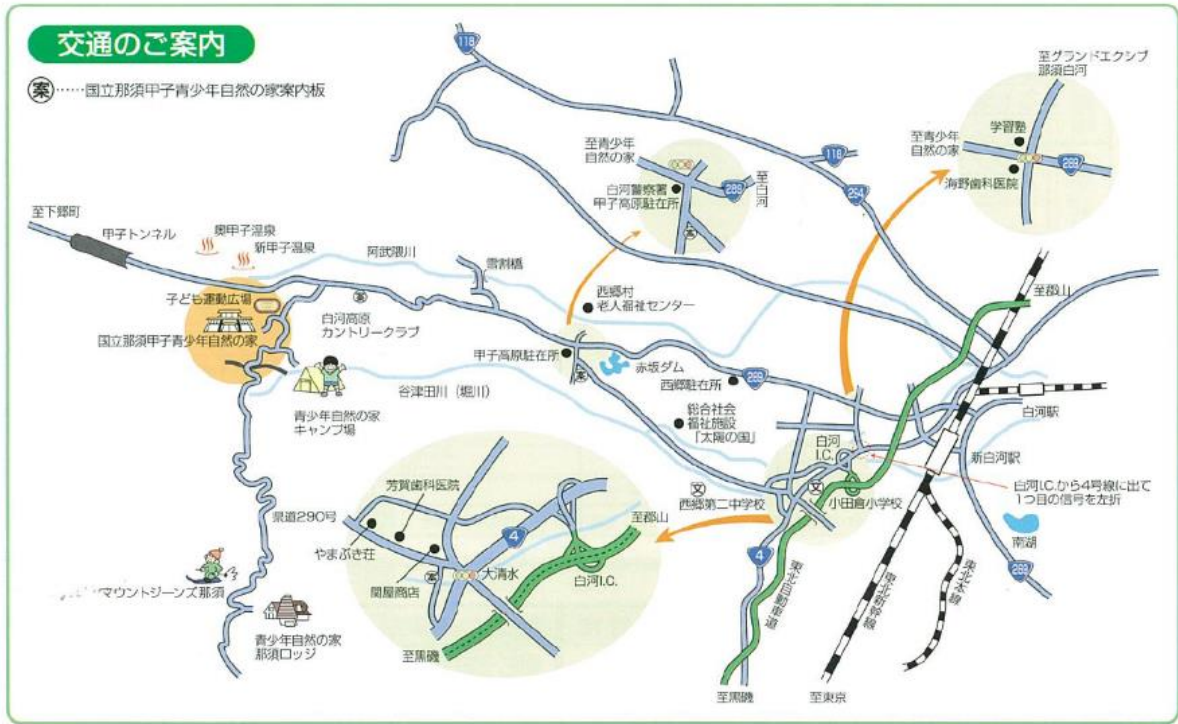
官公署名	所在地	電話番号
甲子高原駐在所	西郷村	0248-25-1647
白河消防署西郷分署		0248-25-2534
白河警察署	白河市	0248-23-0110
白河消防署		0248-22-2155

④近隣の宿泊施設

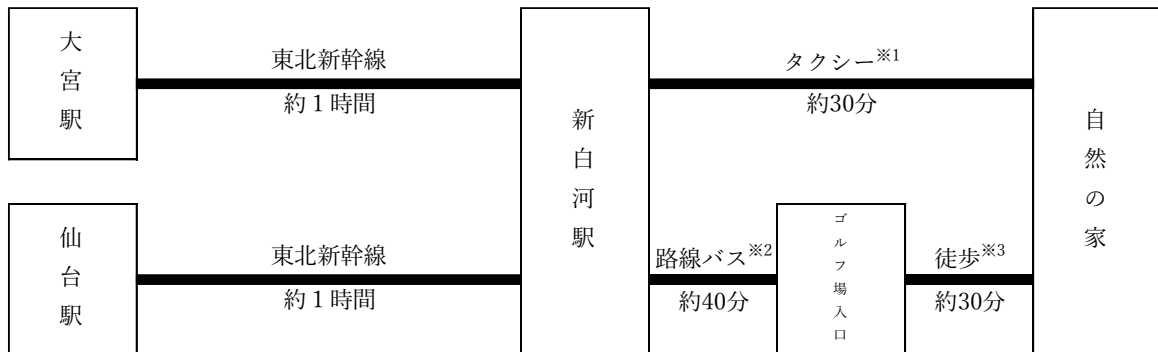
名称	所在地	電話番号	備考
新甲子温泉旅館組合	西郷村	0248-36-2222	(☎:五峰荘)
新甲子温泉 みやま荘		0248-36-2001	

名称	所在地	連絡先電話番号	備考
甲子温泉 大黒屋	西郷村	0248-36-2301	
ペンションはなのや		0248-36-2628	
新白河広域観光連盟観光案内所		0248-27-2287	
那須観光協会	那須町	0287-76-2619	

11 アクセス



(1) 公共交通機関でお越しの方

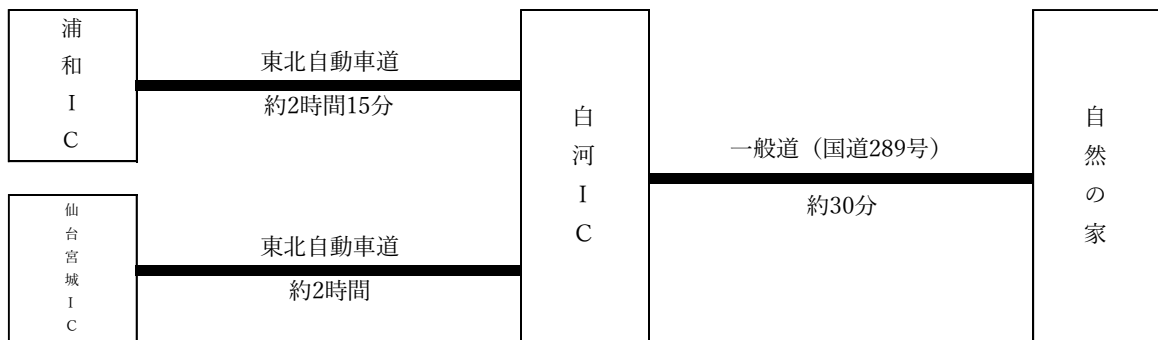


※1 8,000円～9,000円ほどかかります。

※2 1日4本の運行です（詳しくは福島交通株式会社（TEL:024-533-2132）にお問合せください）。

※3 登り坂が約2km続きます。

(2) 自家用車でお越しの場合



12 令和8年4月1日からの変更点

(1) 提出書類に係る変更について

令和8年4月1日から、当施設から確定版活動行程表を送付する時期が変更となります。

旧：利用日初日の2週間前まで

新：利用日初日の3週間前まで

<参考>

令和8年10月1日入所団体からは、確定版活動行程表の送付が「利用日初日の30日前まで」に変更となります。

それに伴い、各種書類の提出や申請期限が以下のとおり変更となります。

旧：利用日初日の40日前の提出

新：利用日初日の50日前の提出

(2) 各種料金の改定について

文部科学省が設置した有識者による「国立青少年教育施設の振興方策に関する検討会」によって公表された「[国立青少年教育施設の振興方策について（報告書）](#)」での指摘^{※1}を受け、職員による新たな指導プログラムの開発や全宿泊室へのエアコン設置等をはじめとする、プログラムの高度化や宿泊機能の向上を行いました。

については、適切な受益者負担を実現するため、施設維持費及び直接指導料等の料金を新たに設定するとともに、一部物品・設備の貸出についても有償とさせていただきます。

料金の詳細は、14ページから19ページを参照ください。

※1 報告書にて「プログラムの高度化や、宿泊施設の機能強化を通じて、持続可能な施設運営を実現するため、今後は、一部の利用者を除き、適切な受益者負担を実現するという考え方を徹底することが重要である。」との指摘を受けました（報告書13ページ）